

☆ユニバーサルキャンプ 実施報告☆

平成29年3月4日～3月5日【1泊2日】

【1日目】 3月4日(土) くもりのち晴れ

梅の花が満開の3月上旬。主催事業『ユニバーサルキャンプ』を開催し、5家族14名の方にご参加いただきました。初めは緊張気味な雰囲気でしたが、ゲームと自己紹介をし、初めて出会った家族と会話を交わしていきます。会話の中で笑いもあり、少しずつ緊張がほぐれてきました。お昼ごはんでは、スタッフともお喋りし、互いの事が少しずつわかってきました。



午後は『自然探検』と『竹の器作り』です。まずは、村内で自然探検しながら竹の器に飾り付けるための自然物を見つけていきます。「どんぐりあった！」探し求めていたものを見つけた瞬間は、宝を発見したかのようにキラキラした目をさせる子ども。ひたすら枝を拾う子や、木の皮を見つける保護者。「どんな飾りつけにしようかな～」と考えながら拾っていきます。大人も子どもも、自然の中をゆったりと散策しました。



次は、『竹の器作り』です。この竹の器は、2日目におこなうアウトドアクッキングの料理を盛り付けるための器になります。まずは竹を切ることから！中には「初めてノコギリを使います」と、いう方も。「やったー！」切り落とした瞬間に声をあげ、思わず笑顔が溢れます♪そして、切った竹に集めた自然物や、ビーズなどで飾りをつけていきます。顔を作ったり、好きな乗り物の絵を描いたり、個性溢れる世界に1つだけの竹の器が完成しました。アウトドアクッキングがより一層わくわくします♪



夜ごはんを食べ、お風呂に入った後は、ナイトコンサート！ふれあいの村職員による『愛川バンド』の生演奏。『世界に一つだけの花』と『ピリピー』の2曲を歌いながら、リズムに乗って楽しめます。途中、曲に合わせてダンスをする子どもも♪熱気に包まれ、盛り上がりを見せたナイトコンサートとなりました。



【2日目】 3月5日（日） 晴れ

元気な姿で迎えた2日目は、朝ごはんをしっかり食べ、使った場所のお掃除タイム。みんなで使った場所を、みんなで掃除する。共同生活に欠かせない思いやりが掃除を一生懸命する姿から、感じ取れます。2日目のメインアクティビティは『アウトドアクッキング』。メニューはすいとんと、おにぎり、焼きマッシュマロ。まずは全員ですいとん作り！生地をこねたら、丸めます。「星形ができたよ〜♪」好きな形を作って楽しそうな様子。



生地ができれば、班の中で役割分担をし、野菜を切ったり、火起こしをしていきます。他の家族やスタッフと話しながらの楽しい調理。完成したら、手作りの竹の器によそっていきます。そして、班ごとに大きな声で「いただきます！」。「ああ〜」と声が出てしまうほど体に染みわたる温かさ。「美味しい！」と、おかわり続出です。自分で作った竹の器、さらにみんなで協力して作った料理だからこそより一層美味しく感じます。



おわりのつどいでは、参加者1人のユニバーサルキャンプ『卒業式』をおこないました。みんなに見守られながら卒業証書を受け取り「4月から頑張ります。みんなも頑張ってください！」と、みんなにエールを送ってくれました。のんびり過ごした2日間。そこには、みんなが互いを受け入れ、楽しみながら過ごす、温かい時間が流れていました。また、ふれあいの村でお会いできることを心より楽しみにしております。（文責：多田）

